

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年10月28日 (2010.10.28)

【公開番号】特開2009-217438(P2009-217438A)

【公開日】平成21年9月24日 (2009.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2009-038

【出願番号】特願2008-59226(P2008-59226)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/16 (2006.01)

G 0 8 G 1/005 (2006.01)

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

G 0 8 G 1/09 (2006.01)

H 0 4 W 4/04 (2009.01)

H 0 4 W 4/06 (2009.01)

B 6 0 R 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 8 G 1/16 A

G 0 8 G 1/005

G 0 1 C 21/00 A

G 0 8 G 1/09 H

H 0 4 Q 7/00 1 0 8

H 0 4 Q 7/00 1 2 0

B 6 0 R 21/00 6 2 8 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月14日 (2010.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両に搭載する車載通信装置と、歩行者が所持する携帯電話装置とが無線で通信する交通情報通信システムにおいて、

上記車載通信装置は、

上記搭載された車両の少なくとも自車両の位置情報、及び自車両通信装置を特定する車両 ID を含む車両走行情報を取得するナビゲーション部と、上記ナビゲーション部が取得した上記車両走行情報を所定の送信頻度で同報送信し、他車両の車両通信装置から受信した車両走行情報若しくは上記携帯電話装置から受信した歩行者情報を上記ナビゲーション部に出力する通信装置部とを備え、

上記車載通信装置は、上記通信装置部が受信した上記車両走行情報若しくは上記歩行者情報から自車両の走行方向に接近する周辺車両若しくは歩行者を検出した場合には、当該周辺車両を特定する車両 ID 若しくは当該歩行者が保持する携帯電話装置を特定する端末 ID を自車の車両走行情報に付加して送信し、

上記車両 ID を受信した周辺車両の車載通信装置は、受信した車両 ID と自身の車両 ID が一致した場合には、自身が送信する車両走行情報の送信頻度を多くするか若しくは送信出力を大きくし、受信した車両 ID と自身の車両 ID が一致しなかった場合には、自身が送信する車両走行情報の送信頻度を少なくするか若しくは送信出力を小さくし、

上記端末IDを受信した携帯電話装置は、自身の歩行者情報を所定の送信間隔で送信することを特徴とする交通情報通信システム。

【請求項2】

請求項1に記載の交通情報通信システムにおいて、上記車両IDを受信した周辺車両の車載通信装置は、受信した車両IDと自身の車両IDが一致した場合には、自身が注意対象車両であることを出力してドライバに通知する出力部を備え、上記端末IDを受信した携帯電話装置は、受信した端末IDと自身の端末IDが一致した場合には、自身が注意対象歩行者であることを出力して歩行者に通知する出力部を備えることを特徴とする交通情報通信システム。

【請求項3】

請求項1に記載の交通情報通信システムにおいて、更に道路上に路側通信装置を備え、上記車載通信装置は更に、上記路側通信装置から無線で送信される道路情報を受信している場合に、上記通信装置部が受信した上記車両走行情報若しくは上記歩行者情報から自車両の走行方向に接近する周辺車両若しくは歩行者を検出した場合には、上記路側通信装置に対して、送信頻度を少なくするか若しくは送信出力を小さくするように要求することを特徴とする交通情報通信システム。

【請求項4】

車両に搭載する車載通信装置と、歩行者が所持する携帯電話装置とが無線で通信する交通情報通信システムにおける車載通信装置であって、

上記搭載された車両の少なくとも自車両の位置情報、及び自身の車載通信装置を特定する車両IDを含む車両走行情報を取得するナビゲーション部と、上記ナビゲーション部が取得した上記車両走行情報を所定の送信頻度で同報送信し、他車両の車両通信装置から受信した車両走行情報若しくは上記携帯電話装置から受信した歩行者情報を上記ナビゲーション部に出力する通信装置部とを備え、

上記通信装置部が受信した上記車両走行情報若しくは上記歩行者情報から自車両の走行方向に接近する周辺車両若しくは歩行者を検出した場合には、当該周辺車両を特定する車両ID若しくは当該歩行者が保持する携帯電話装置を特定する端末IDを自車の車両走行情報に付加して送信し、

他車両の車両通信装置から受信した車両走行情報に、自身の車両IDと一致する車両IDが含まれる場合には、自身が送信する車両走行情報の送信頻度を多くするか若しくは送信出力を大きくし、自身の車両IDと一致する車両IDが含まれない場合には、自身が送信する車両走行情報の送信頻度を少なくするか若しくは送信出力を小さくすることを特徴とする車載通信装置。

【請求項5】

請求項4に記載の車載通信装置において、他車両の車両通信装置から受信した車両走行情報に、自身の車両IDと一致する車両IDが含まれる場合には、自身が注意対象車両であることを出力してドライバに通知する出力部を備えることを特徴とする車載通信装置。

【請求項6】

車両に搭載する車載通信装置と、歩行者が所持する携帯電話装置とが無線で通信する交通情報通信システムにおける携帯電話装置であって、

上記所持した歩行者の位置情報を取得する位置情報取得部と、当該位置情報取得部が取得した位置情報に自身の携帯電話装置の端末IDを付加して歩行者情報を生成する車両情報処理部と、

車載通信装置から車両走行情報を受信し、上記歩行者情報を送信する無線通信部と、を備え、車両走行情報を受信した場合に、上記歩行者情報を所定の送信間隔で送信することを特徴とする携帯電話装置。

【請求項7】

請求項6に記載の携帯電話装置において、受信した車両走行情報に自身の端末IDと一致する端末IDが含まれる場合には、自身が注意対象歩行者であることを出力して歩行者に通知する出力部を備えることを特徴とする携帯電話装置。